

小児外科日帰り手術クリニカルパス

（ 鼠径ヘルニア・臍ヘルニア・真性包茎・陰嚢水腫・停留睾丸 など ）

患者用

患者氏名 _____

	入院 手術前	手術後 退院
観察	 検温 風邪症状がないか確認します。	 麻酔の覚め具合を確認します。(手術後3~4時間) 検温 創部からの出血、傷の痛み、嘔気がないかを確認します。
安静	フリー 	帰宅後、抱っこはできます。 麻酔から覚めたら歩いてかまいません。
食事	 食事・水分は禁止となります。(時間は外来で医師から指示があります)	 看護師がお腹の動きを確認し、よければ指示の量を試飲して嘔気・嘔吐がないかをみます。(手術後3時間を目安に水分を摂ります)
排泄	 病棟トイレを使用してください。 手術前にトイレを済ませてください。 (オムツを使用しているお子様はオムツを一枚準備してください)	病棟トイレを使用してください。 (ふらつき・嘔気・気分が悪い場合は看護師に相談してください)
診察 処置	入院時に医師の診察があります。 風邪をひいている場合は伝えてください。 身長と体重を測ります。 (左右のある疾患の場合は左右間違えないように印をします) 	
薬物療法	ありません。	 手術室で点滴が開始されます。 痛みがある場合、痛み止めを使用することができます。(年齢・体重による)
説明 指導	 別紙にて、手術時間・食事・手術後の処置について説明します。 不明な点があれば遠慮なく聞いてください。 お子様の手術中、および帰宅までは必ずご家族は病棟内または待合室にてお待ちください。	 手術終了後、手術室前の面談室にて医師から説明があります。 別紙にて退院後の生活について説明します。
目標	手術を受けるための全身状態が整い、予定通り手術が受けられる。 手術の必要性和オリエンテーションの内容が理解でき、手術に臨める。	退院後の生活が理解でき、退院できる。 手術に伴う症状が緩和される(嘔気・発熱・痛みなど)